

## 広告掲載についてのお願い

拝啓 貴社におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、「化学と生物」7月号を下記内容にて7月1日に発行いたします。当誌は、「生命」「食」「環境」の分野をカバーするバイオサイエンス・テクノロジーの総合解説誌です。日本農芸化学会が編集・発行をし、広範な農芸化学の分野に軸足を置きながら、時代の要請に即応して、農学・医学・薬学・工学など、バイオが関わるあらゆる領域から最新のトピックス、ホットな話題を取り上げ、易しくかみ砕いて読者の皆様に提供いたします。

本誌は、日本農芸化学会の会員はもとより、バイオサイエンス・テクノロジーに興味を持つ学生や研究者、技術者にも購読されております。ぜひ、広告媒体の1つとして、貴社の優秀な機器・試薬・書籍等の広告をご掲載いただきたく、よろしくお願い申し上げます。 敬具

### 記

#### <解説>

- ・運動による骨格筋肥大メカニズム 小笠原理紀（名古屋工業大学工学研究科生命・応用化学専攻）
- ・ミトコンドリア病とその治療薬開発に向けて 鈴木健弘、阿部高明（東北大学大学院医工学研究科）

#### <今日の話題>

- ・尿酸の腸管排出を担うABCトランスポーターABCG2 薩 秀夫（前橋工科大学工学部生物工学科）
- ・セルロースエタノール生産技術の動向 城島 透（近畿大学農学部 環境管理学科 環境化学研究室）
- ・食品機能性ペプチドとペプチド輸送担体 坂野 新太，長岡 利（岐阜大学応用生物科学部）

※掲載内容が一部変更になる場合もございますので、ご了承下さい。  
《裏面に続く》

